

第10回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会（JPSTSS学会）

過去の学会 < 第10回 巻頭言 < 第10回 招待講演者 < プログラム(PDF) < 実習セミナー「pedicle screwing」報告
(会員のみ)

実習セミナー「pedicle screwing」報告

このpedicle screwing 実習セミナーは学会会員に

- 1) pedicle screwingの実技の実際を体験しその技術を習得すること
- 2) 変性疾患への適応について症例検討を通して学習することを目的として平成8年より開催されている。

今回の協力病院は三楽病院整形外科、西島脊椎クリニック、関東労災病院整形外科、で平成17年3月に行われた。講師は 佐野茂夫先生（三楽病院整形外科） 西島雄一郎先生（西島脊椎クリニック） 内田毅先生（関東労災病院整形外科）で受講生は全部で10人であった。整形外科医8人脳神経外科医2人で北は北海道の函館から南は九州の長崎へと全国からの参加であった。症例は変性すべり症を伴った 腰部脊柱管狭窄症2例、腰椎椎間板症と 頸椎症性脊髄症であった。受講生は9時頃から手洗いし3時ごろまでに手術実習を終えて調布市にある西島脊椎クリニックと川崎市にある関東労災病院から移動して東京都文京区にある三楽病院の近くのホテルの会場に集合した。これらの症例について適応、診断学、手術手技について詳細に討論と検討がおこなわれた。昨年から西島雄一郎先生の参加が加わり、個人病院としての脊椎手術専門病院のあり方や考え方に関する先生のご意見も伝わり、講習の内容が豊富になった。JPSTSS実習セミナーテキストもNo.8と充実してきた。毎年参加される脳神経外科医の先生からはこのセミナーの高い評価を得ている。筆者もこのセミナーに最初から参加しているが毎年学ぶところが多い。症例検討の後はいつもの懇親会場で医療関係のMRの皆さんもまじえて楽しく歓談した。

熊野潔 記



三楽病院チーム

佐野茂夫先生を囲んで（右から2人目）



西島脊椎クリニックチーム
西島雄一郎先生を囲んで（左から3人目）



関東労災病院チーム
内田毅先生を囲んで（右から3人目）

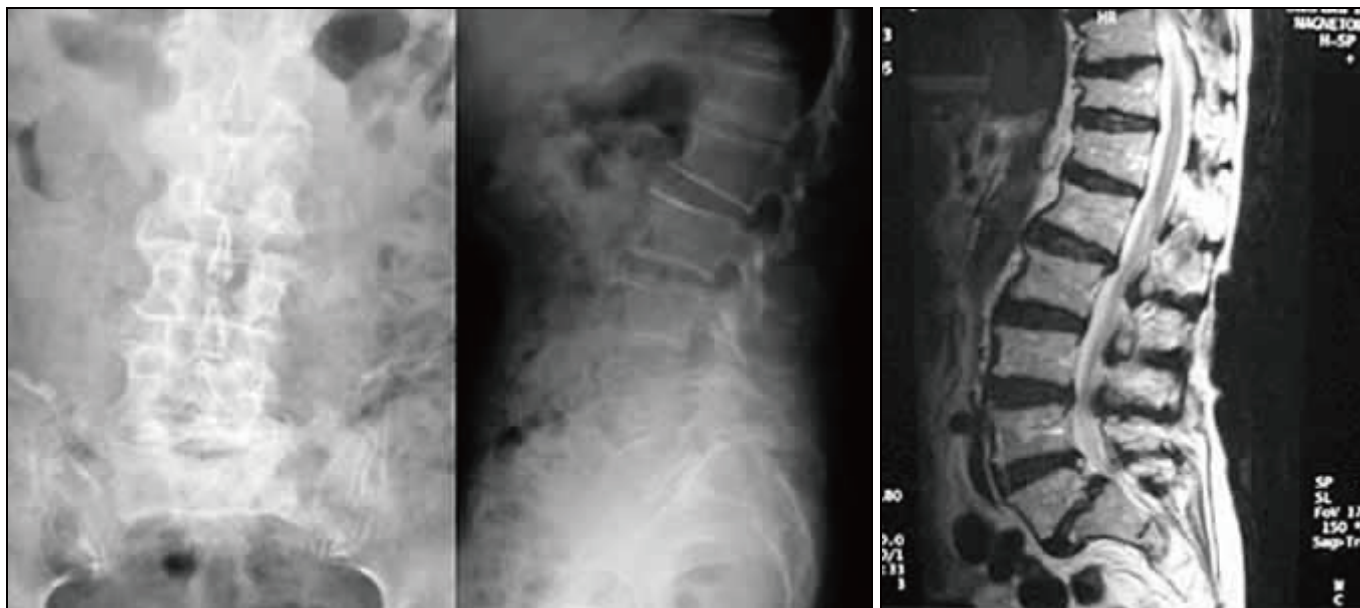


症例検討会



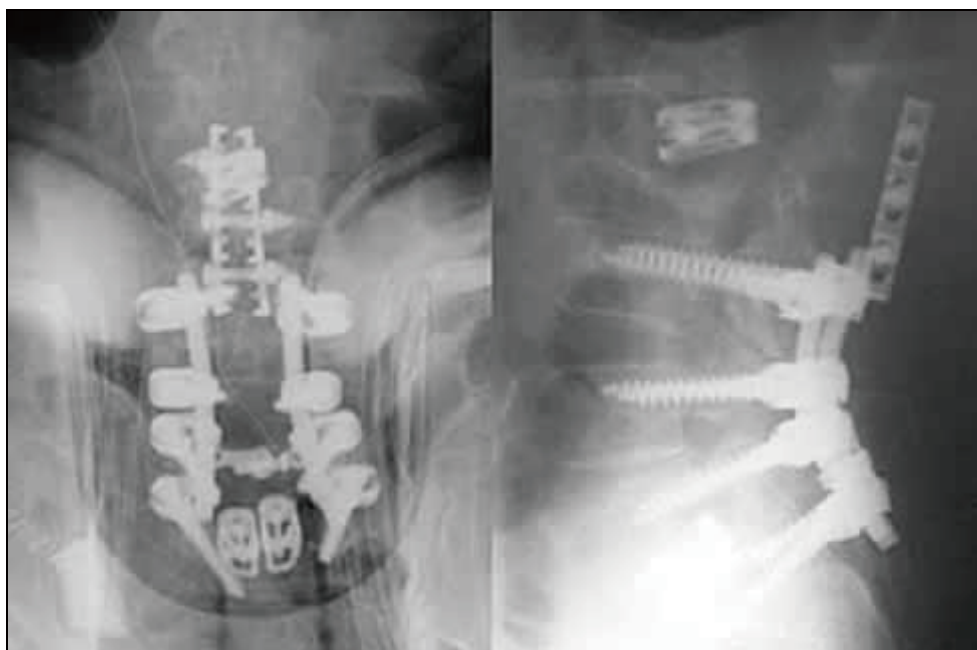
懇親会

症例1. すべり症を伴った腰部脊柱管狭窄



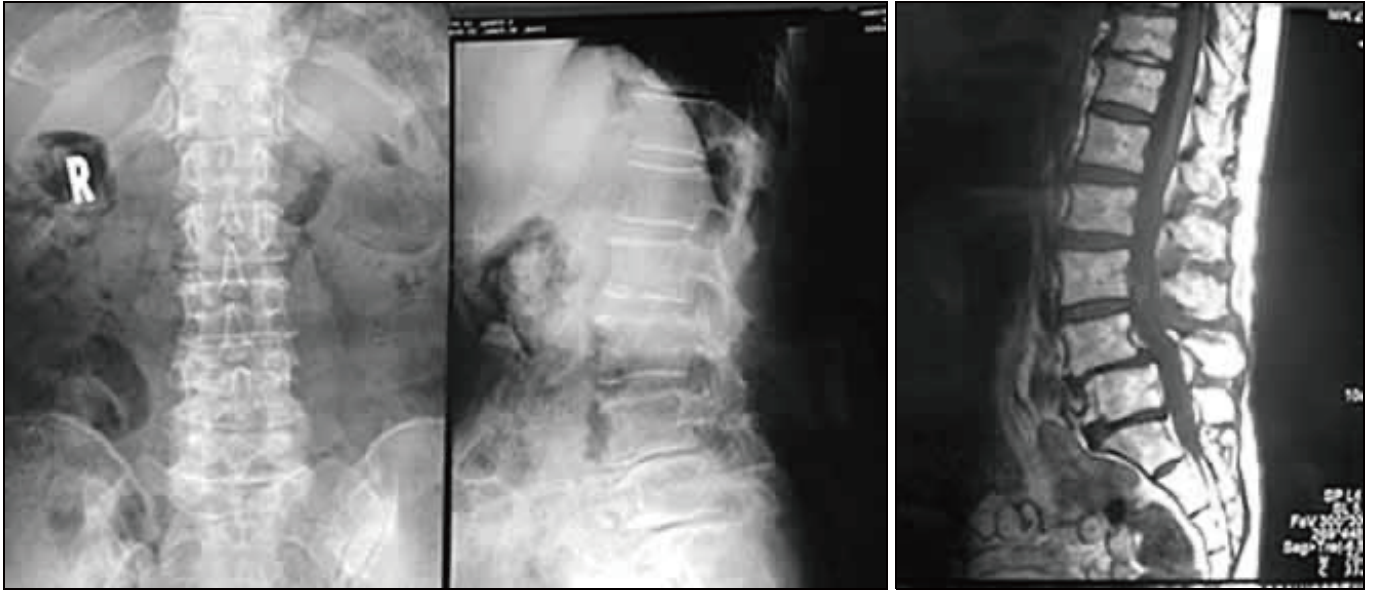
術前エックス線写真

術前MRI



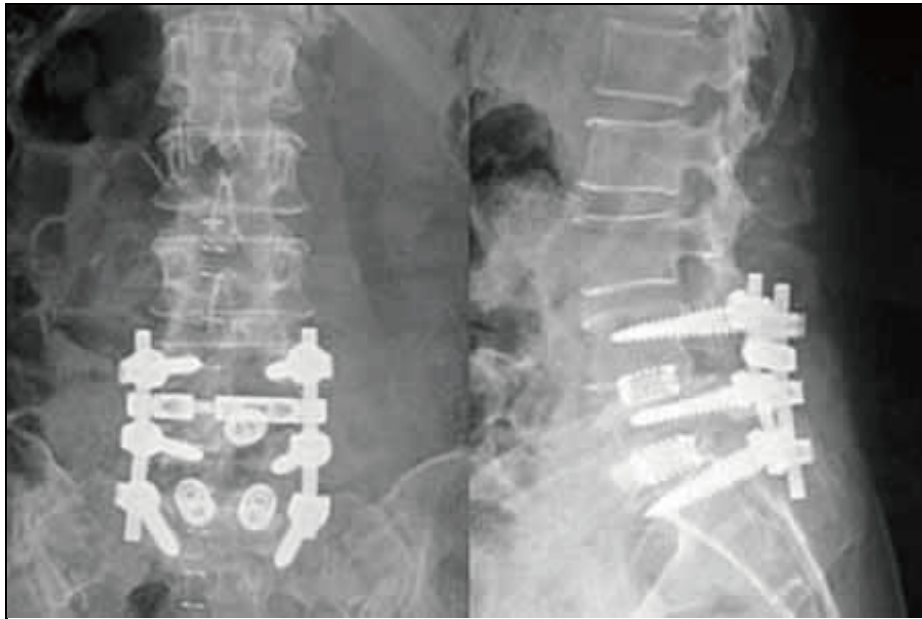
術後エックス線写真

症例2. すべり症を伴った腰部脊柱管狭窄症



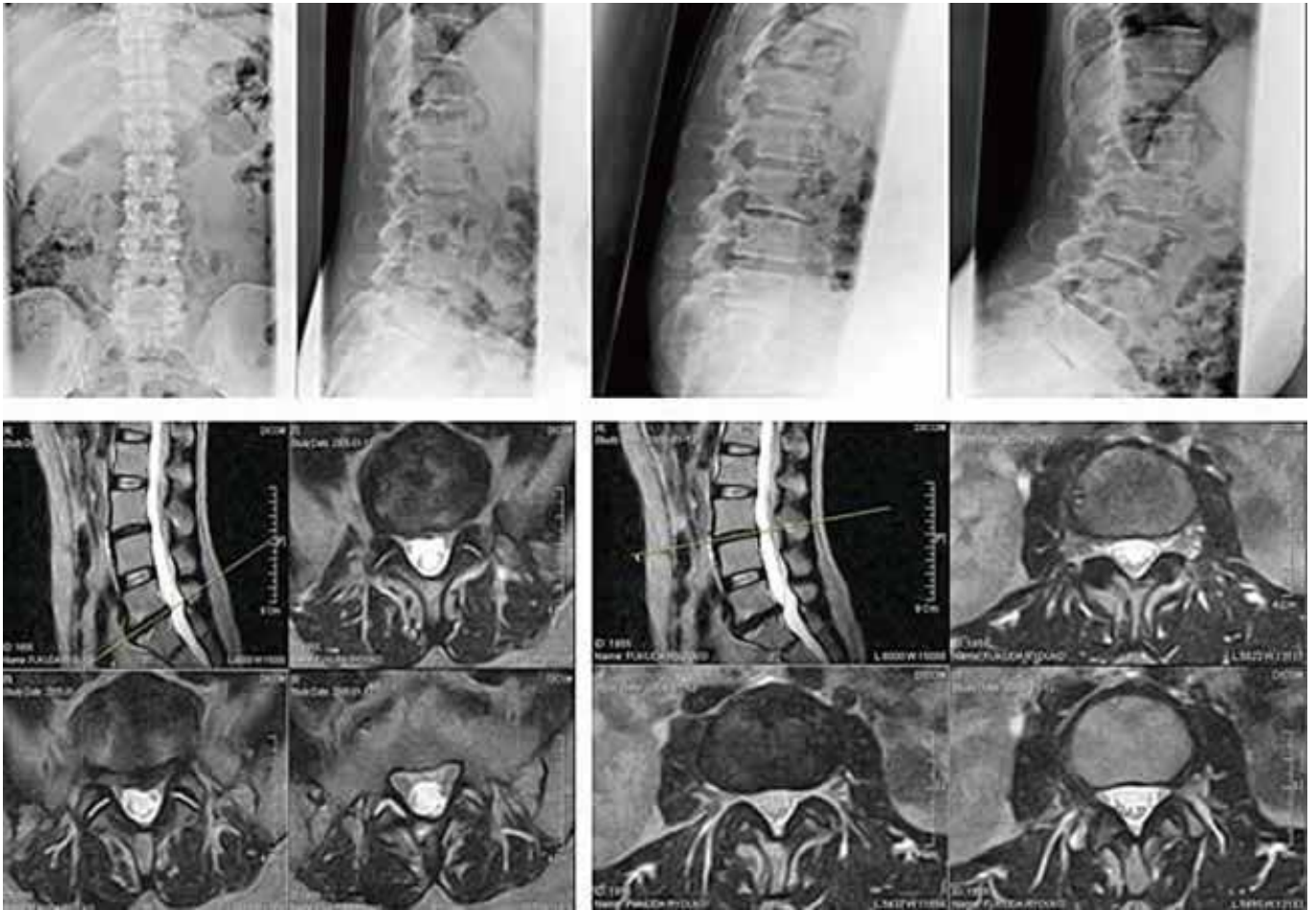
術前エックス線写真

術前MRI

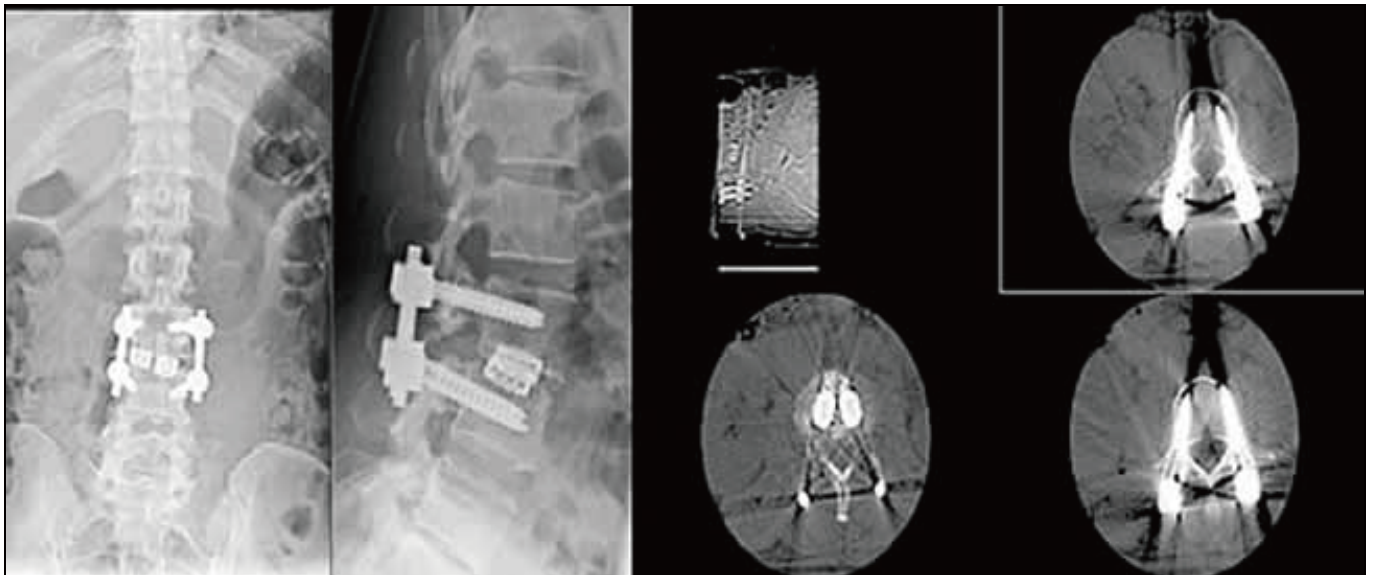


術後エックス線写真

症例 3. 腰椎椎間板症



術前エックス線写真とMRI

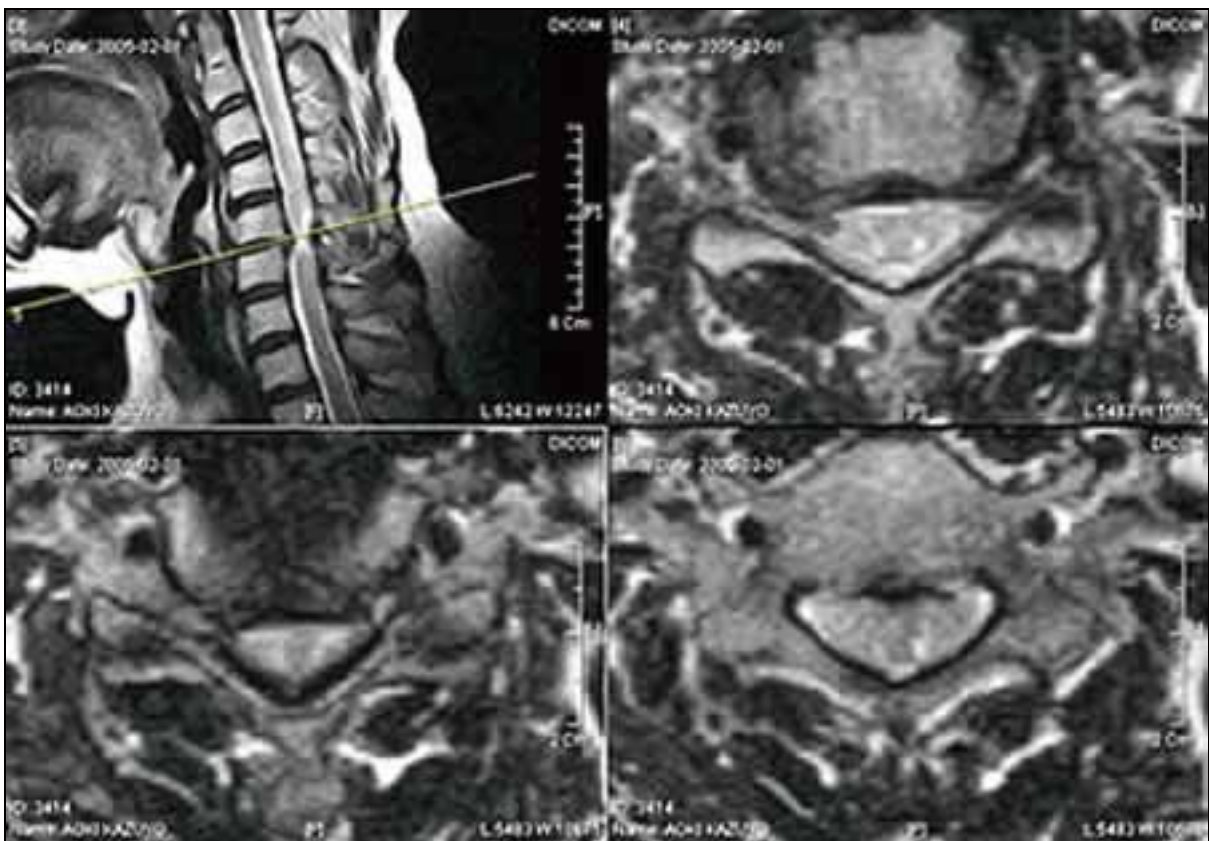


術後エックス線写真とCT

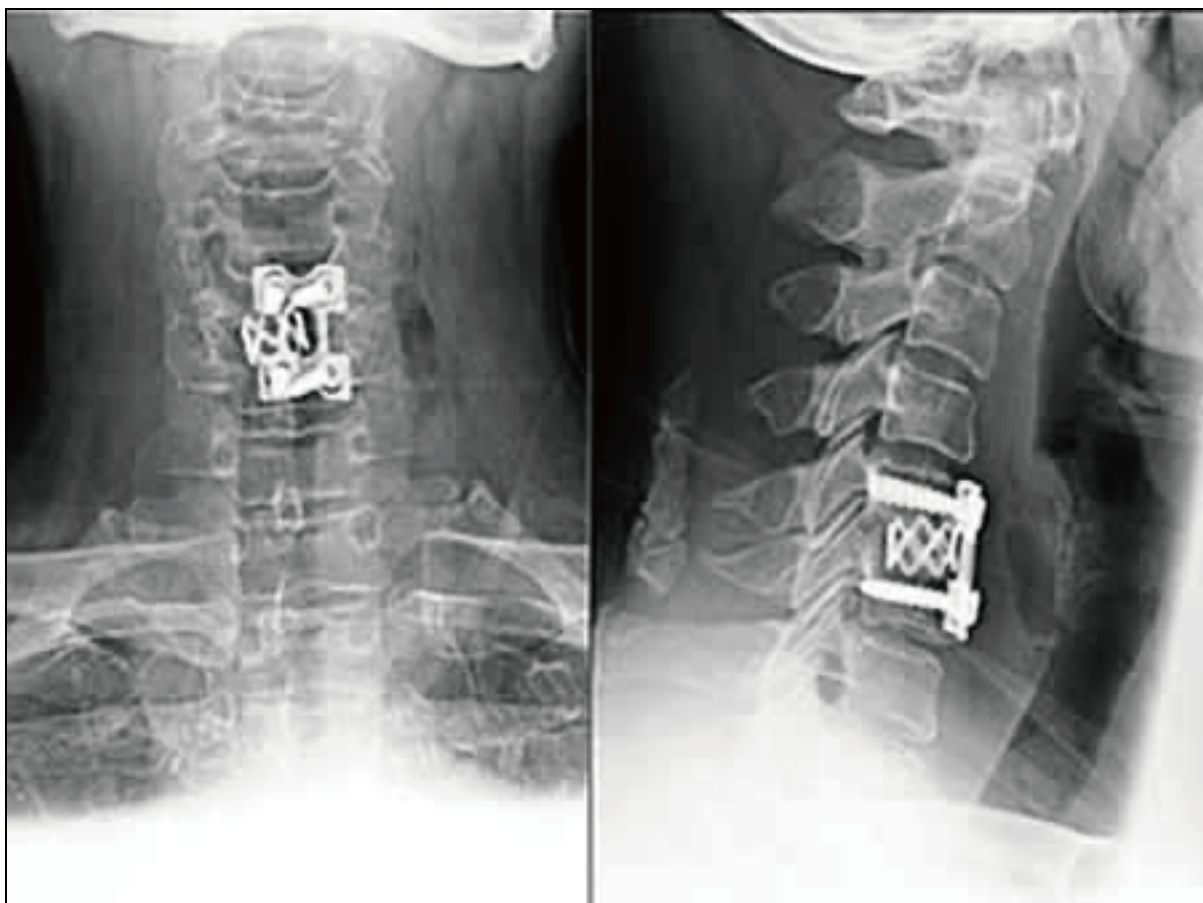
症例4. 頸椎症性脊髄症



術前エックス線写真



術前MRI



術後エックス線写真